あるので水位調整の機能も併せ持って

施工体験記

成友興業㈱ 監理技術者 南谷

平成28年度東京都建設局優良工事表彰を頂 きました、「道路改修工事(26北北-廻田)での施工 体験を述べさせていただきます。

本工事は一般都道東村山東大和線(第128号)、施工 延長146m、 主要工種は、プレキャスト街きょ工、 境石工、道路打換工、歩道舗装工、横断防止柵工、交 差点盤下げ工などの道路改修工事現場でありました。 本工事の施工に先立ちまして、本工事で交差点 の切替えと切替える為の盤下げ工事が非常に重要な工 種になると思いました。社内施工検討会を実施し の様に施工をしたら、安全に早急に交差点の盤下げ 行う事ができるのかを重要点として打合せを行った結 盤下げをいくつかのブロックに分けて、少しず 何回かに分けて盤下げを行うという施工方法をとりま この方法では、設計よりも盤下げ回数が多くな ってしまいましたが、安全第一とし、なるべく段差の 少ない状態での交通開放を行いました。予定より 日数がかかってしまいましたが、そのおかげで 般通行車両の事故等もなく安全に盤下げ工事を完了で き、交差点の切替えを完了できました。また、交差点 切替え時には、万が一にも事故を起こしてはならない と、交通誘導員を17名も配置し最大の配慮をもっ 切替えを行いました。

安全施工を行う事で危険要因を限りなくゼロに近付 ける事を心掛けた結果、事故・苦情等一切無く完成す ことが出来ました。

「より早く、より安く、より良く」がベストですが、 事故を起こしてしまっては、今まで積み上げてきたも のがすべて台無しになってしまいます。多少日数がか かってしまった部分がありましたが、無事故・無災害 が現場の大前提です。

今後とも、安全対策・創意工夫を追求し、地域に貢 献できる様、努力を続けて参ります。



体工・コンクリート連節ブロック張工・既 水害を防ぐ為可動式)と、上流に取水場が 棟堰には河口付近の潮止機能(増水時には した既存の防潮堰の機能更新となります。 ます。目的は設置してから五十年以上経過 設操作室・起伏ゲート撤去及び新設工。 主たる工事は起伏ゲート工(SUS製)・本 平成二十八年十二月~平成二十九年八月、 潮止堰工」を視察•研修させて頂きました。 を実施致しました。 日にかけて若手経営者の会視察・研修旅行 所は河口から約一 の「知津狩川機能確保工事(特定構造物) 今回は北海道石狩市厚田区聚富で施工 工事概要は北海道発注の工事で、工期は 成二十九年六月二十五日から二十六 若手経営者の会視察 **畑上流の位置となり** 研 修 旅 施工の した。 計画では施工困難と判断し、設計変更協議 を撤去し、山留を打設・掘削の後仮水路と するための構造体・アンカー等が施工済み 研修時は河床が露出しシリンダー 等の臨機応変な対応に苦労が感じ取れま 水没していたとのお話を伺い、自然相手の 雨が降っており、当日の朝には施工個所が 負金額が倍以上となる変更)。研修前日も の上仮水路を設置したとのお話でした(請 であったが、雪解け水等の増水によりその なっておりました。当初は河川を仮堰止め 置する段階でした。河川は堰左岸側の護岸 となっており、まさにこれからゲートを設 行につ し十六インチポンプ三台で水替えの計画 岩浪建設㈱

-..-...エ種は違っても河川したが、工種は違っても河川 潮 止 堰の現場は初めて視察させ頂きま など自然 1然相手

そこには施工だけでは無い総合的な技術力が必 状況の中で時には大胆な計画変更も必要であり、 要なのだと とはもちろんですが、コストとの兼ね合いもある 来て勉強になりました。工事を無事竣工させるこ 議し完成させる難しさを改めて感じることが出 り、尚且つその状況を的確に判断し、発注者と協 に進めるためには経験と柔軟な対応が必要であ ます。自然の強大な力の中で工事を事故なく円滑 事の難しさには共通する部分があると思

7

7

浪

を設置

難しさを痛感すると共に設計変更 調整を頂い 修の準備・ 会を設けて 並びに今回 のような機 た関係者皆 の視察・研 手経営者の 頂き心より 様には、こ 会代表幹事

げます。 感じました。 感謝申し上 最後に若

施工体験記

ょ

276 号

2017年

7月

電 |線共同溝設置工事(二 ㈱最上建工

-七六町

福 泉

ある賞を頂きました。 東京都都市整備局様より優良工事局長表彰という大変名誉 -成二十七年度に行った電線共同溝設置工事において、 現場代理人

事で、 本工事は東京都都市整備局第一 (工事 (工期) 平成二十七年五月二十二日 平成二十七年十一月三十日まで L=三七八m 市 街 いから

地内の電線共同溝設置工事でありました。 施工箇所はつくばエクスプレス六町駅前。 東京都足立区南花畑一丁目地内から同区六町四 地整備事務所発

目

設が多数あり、地元の方々との調整を綿密に行う必要があ付近には大型店舗、マンション、幼稚園、病院等の公共施 各企業者と綿密に調整を繰り返し、本体工事に着手しまし りました。また、電線共同溝施設を歩道に埋設する為、日 計通りには施工できない箇所が多数判明した為、事務所、 の工事で歩行者通路の切り回しが多く、 本体工事では、事前調査(試験掘等)を行った結果、 見せる現場を目標とし施工を行いました。 歩行者を安全に誘導できるよう、施工業者協力の 明確な作業帯を設 々

苦労する事もありましたが、 善を図り、 標高一 mという場所であったため、施工中は湧水が多く 工程を見直すことで予定の工期内に無事故で完 施工業者と施工方法等常に改

た。

了させることが出来ました。

京都の事業に協力させ 同組合の皆様と共に東 感謝しております。 住民の皆様のおかげと 温かく見守って頂いた 協力会社の皆様、そし 地区整備事務所の方々、 彰を頂けたのは、六町 ていただきたいと思 工業者としての誇りを て地元ではない当社を 今後は多摩地区の施 今回都市整備局長表 西多摩建設業協 何卒宜しく

施工体験記

坂浜聖ヶ丘橋維持工事(橋面舗装)

何北将建設 現場代理人 豊田 康一

(工期) 平成27年12月28日~平成28年3月14日 この度は東京都南多摩東部建設事務所長より名誉ある賞を頂き ました事を大変光栄に思っております。この場をお借りして、協 力業者様並びに関係各位に深く感謝し、厚く御礼申し上げます。

本工事は、稲城市若葉台四丁目地内の坂浜聖ヶ丘橋における橋面舗装工事です。施工に伴い現場調査した結果、施工箇所及び、付近の道路は、大型車の通行禁止道路であり、橋梁部の車道幅員は狭く、見通しの悪い道路線形であった為、片側交互通行による施工であることを考慮すると、規制帯の設置及び交通誘導に特に留意する必要があると感じました。

- 1. 交通規制帯は、長めに行い、車と人がお互いに確認できる見通しの良い場所に誘導員を配置する。
- 2. 工事箇所を道路利用者に確実に認知してもうため、工事看板の確実な設置。
- 3. 工事車両の入退場時の事故防止のため、誘導員の増員。
- 4. 工事車両においては、警察協議で決められたルートで運行し、 現場入場時は、密に連絡を取り合う。

以上のようなことに留意し、施工を行いました。

現場の施工時は、工事着手後、鋼床版プレート・リベットが舗装構造内にあることがわかり、一部の舗装、防水層の撤去を切削機による機械施工から人力施工に変更せざるを得なくなりました。現道上の施工であり、限られた規制時間の中での工事であっ

た為、作業員の増員、施工班の複数投入など協力業者の協力のもと、規制時間内で完工することができました。

最後に今回の受賞に際 しまして、発注者、協力 業者、関係者の皆様の多 大なお力添えをしていた だきありがとうございま した。



6 月 事 業 報 告

- 2日 建災防西多摩分会 理事会
- 6日 三多摩建設業連合会 定期総会 (立川市内)
- 12日 広報委員会 275 号編集発行
- 13日 災害対策安全委員会
- 13日 事業委員会
- 16日 建災防西多摩分会 定期総会・全国労働安全週間説明会 時 14時~16時30分

会場 あきる野市「秋川体育館中央公民館」集会室

- 19日 総務委員会
- 21日 理事会
- 21日 西建協主催「野村・田村」総決起大会 時 15時~
- 25日 西建協若手経営者の会 視察研修会

7 月 事 業 計 画

- 4日 秋川流域委員会
- 10日 災害対策安全委員会
- 12日 事業委員会
- 13日 安全週間工事現場パトロール (西多摩分会)
- 14日 広報委員会 276 号編集発行
- 18日 総務委員会
- 19日 理事会
- 31日 平成29年度経営講習会開催 時 13時00分~15時00分 会場 あきる野ルピア 3階ルピアホール 募集定員 110名

道路橋梁維持工事(西の11) ㈱最上建工 現場代理人 櫻井 裕

平成27年度に行った道路橋梁維持工事において、東京都建 設局長優良工事表彰をいただきました。

(工期) 平成27年11月1日から 平成28年3月31日まで

(工事区域) 青梅工区管内(青梅線以北)

本工事は、道路・橋梁の維持工事で、多種多様な工事でありました。

巡回調査等での危険個所の補修等や地先住民様や青梅市議様からの要望で、施工経験のない施工もあり、専門知識を持つ作業者と施工方法・手順等を話し合い施工致しました。

工事着手前には地先住民様へ直接工事内容等を説明し、充分にご理解を頂いた上で地先住民様の立場にたった施工を行った結果、数多くの御礼の言葉を頂く事が出来ました。

また、施工方法等常に改善を図り、作業段階ごとのRKYを 確実に実施し、無事工事を完了させることが出来ました。

最後に今回頂いた賞は、東京都西多摩建設事務所補修課・青梅工区の関係者各位のご指導と、地先住民様のご協力のおかげと感謝しておりま

す



◇平成29年度経営講習会開催◇

日時 7月31日 13時00分~ 会 場 あきる野ルピア 3階 ルピアホール テーマ 「受注戦略・営業力強化セミナー」 ~工事成績アップのポイント~

募集定員 110名

◇日建学院青梅認定校 (西建協) からのご案内◇

受講生募集案内 『合格のための受験対策講座』 〈青梅校 2017 年度開講講座〉

◎給水装置工事主任技術者 受験対策講座

講義日程毎週 月・水本講義8月上旬~10月中旬

- ②2級土木施工管理技士コース 毎週 火・木 本講義6月中旬 ~10月中旬
- ◎宅地建物取引主任者本科コース 毎週水 13時~ 本講義 4月下旬 ~9月下旬
- ②2級建築施工管理技士コース 毎週 火・木 本講義 9月初旬~11月下旬

西多摩建設業協同組合が「日建学院認定校」として 青梅校を開講致します。(8年目)

会員企業の皆様からの受講問合せ(受講申込)等の 連絡をお待ちしております。

- *詳細説明は随時致します。
- *先ず下記までお問合せ下さい。

連絡先

青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川 日建学院立川校 担当:澤田 080-9349-3870